

平成27年 6月

各 位

八戸市東京事務所長

## 八戸レポートの送付について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

「八戸レポート 平成 27 年 6 月号」をお送りいたしますので、ご高覧くださいますようお願いいたします。

さて、八戸市を本拠地とする、サッカー・JFL『ヴァンラーレ八戸』が、参入2年目にして第1ステージを制覇しました！

全16クラブで争われたリーグでは10勝1敗4引分けて、勝負強さと堅守が際立ちました。これにより、11、12月に開かれるチャンピオンシップへの出場権を獲得、年間順位の2位以内も決まりました。

Jリーグ昇格を目指して、さらに強くなって欲しいですね！

### 八戸市東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-2 全国都市会館5階

電話 (03) 3261-8973 /FAX (03) 3239-6723

E-mail: [tokyo@city.hachinohe.aomori.jp](mailto:tokyo@city.hachinohe.aomori.jp)

# 八戸 6月号 レポート

平成27年5月の八戸市内での出来事や、八戸市に関連する情報をお届けします。

## 【行政】

No.	項目
1	オーストライリク出身のメラニー・フロツクさん 八戸大使に委嘱
2	八戸市総合保健センター 2020年4月供用開始へ
3	中心街の賑わい拠点「マチニ7」 市が具体案を公表
4	八戸3施設（公会堂、公民館、美術館）耐震工事必要
5	屋内スケート場 基本設計公表
6	八戸市「八戸フックセンター（仮称）」開設へ
7	八戸駅西口広場基本計画公表 「賑わいに交流広場」で新たな“顔”に

## 【産業】

No.	項目
8	温室栽培の伝統野菜「糠塚きゅうり」 1カ月早く収穫期

## 【地域】

No.	項目
9	「みろく横丁」オリジナル せんべい汁セット完成
10	八戸市民病院 2014年度の分娩取扱件数が過去最高
11	市民大学講座スタート フロツクイギョウスクーターの鈴木明子さんが講演
12	蕪島に今年も新たな命誕生 ウミネコのふ化始まる
13	八戸工業大学 市民病院へ移動手術車（ボクターカー）を寄贈
14	八戸消防署の山本さん ノパール地震で医療支援
15	八戸南部氏庭園 春の開園 - 藩政時代に思いをはせ-
16	青山ホール（三日町）のワンコイン（500円）イベント人気
17	是川縄文館公式キャラクター「いのるん」グッズに
18	種差海岸の芝生地朝のヨガ体験会開催

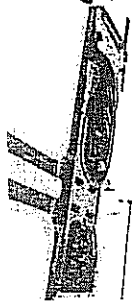
## 【文化・スポーツ】

No.	項目
19	「未来の科学の夢絵画展」 吹上川の伊藤さんが優秀賞！
20	「ライアの折り」曲で応援 中島美華さんが縄文をイメージして制作
21	「フリンスタインズ2015」八戸公演開催
22	「八戸うみねこフライン」開催 最多エントリー6375人
23	八学大・短大と東北フリースタイルが連携協定 ～スポーツで地域活性化へ～
24	「ライアの折り」青森県内で先行上映


## 【県内】



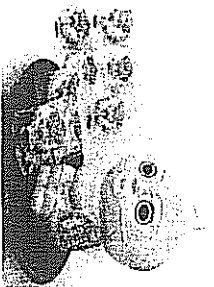
No.	項目
25	八戸港フェリー埠頭拡張 150メートル級2隻着岸可能へ

No.	No.
1	<p>オーストラリア出身のメラニー・フロックさん 八戸大使に委嘱</p> <p>八戸市は、在日オーストラリア・ニュージーランド商工会議所会頭のメラニー・フロックさんを八戸特派大使に委嘱した。フロックさんが高校時代、交換留学生として八戸に1年間滞在したのが縁となった。「33年前にお世話になった八戸にお返ししたい。魅力のアピールしたり、海外への発信方法をアドバイスしたりしたい」と抱負を語った。今回の委嘱で八戸大使は83人目になったが、外国人はフロックさんが初めて。</p>
2	<p>八戸市総合保健センター 2020年4月供用開始へ</p> <p>保健・医療サービスの一体的な提供を目指す「(仮称)八戸市総合保健センター」について、八戸市が基本構想案を正式に公表した。敷地面積は約3万3000平方メートルで、2017年度の着工、2020年4月の供用開始を目指す。保健所や休日夜間急病診療所、総合健診センターなどの機能を集約した「総合的な医療・健康対策の拠点」に位置付け、関係団体と連携して施策を進める。小林眞市長は「市民が生涯を通して健康に生活できる住みよい街を目指す」と意欲を示している。</p>
3	<p>中心街の賑わい拠点「マチニワ」 市が具体案を公表</p> <p>八戸市は、市中心街の三日町・六日町で進める再開発事業のうち、三日町側に整備するにぎわい拠点「マチニワ」の具体案を公表した。コミュニティショップ・ダイレクター一森本千絵さんに監修を依頼し、2階建ての吹き抜け広場を整備。シンボルツリーを植え、床は土間風、屋根はガラス張りにし、街中においても自然を感じられる開放的な空間にする。施設は八戸三社大祭と連動したイベントなど、さまざまな催しを想定。2階デッキ部分は、休憩スペースや観覧スペースとして活用する。2016年夏ごろ着工、2017年春の利用開始を目指す。</p>
4	<p>八戸3施設(公会堂、公民館、美術館)耐震工事必要</p> <p>八戸市は、市公会堂、市公民館、市美術館の3施設が耐震基準を下回り、補強工事が必要であることを報告した。公会堂は柱13カ所、公民館は柱1カ所の強度を高め、美術館は耐震性に問題がある1階の一部の窓をふさぎ、外壁を銅板とコンクリートで補強する方針。工事によって耐震基準はクリアできる見通しであるという。</p>
5	<p>屋内スケート場 基本設計公表</p> <p>八戸市は、長根公園内に整備する屋内スケート場の基本設計を公表し、建設費が概算で112億7千万円となることを明らかにした。鉄筋コンクリート3階建てで、建築面積は約2万2900平方メートル、観客席は3024席。リンクは高品質な製氷システムを導入や、アルミ膜天井による空調効率アップで、世界水準の氷質を目指す。中地は、サブリック1つとコート2面を設け、グラウンドゴルフやバスケットボールなどができるという。</p>
6	<p>八戸市「八戸ブックセンター(仮称)」開設へ</p> <p>八戸市は、市が掲げる「本のまち八戸」構想の一環で、主に大人を対象とした本のセレクトショップとして開設する「(仮称)八戸ブックセンター」の概要を発表した。三日町と六日町にまたがる旧リック・旧マルサツの再開発のうち、六日町側に建設する複合ビル2階に入居する予定で、2016年夏の供用開始を目指す。8千〜1万冊を置く予定で、購入前に読むことができるカフェを併設し、生活雑貨の販売なども組み合わせて。本を通じたワークショップの開催や、市内の書店と連携した情報発信の拠点としても機能させる。</p>

	<p><b>八戸駅西口広場基本計画公表 「賑わいに交流広場」で新たな「顔」に</b></p> <p>八戸市は、JR八戸駅西口に整備する駅前広場の基本計画を公表した。西口の出入り口正面は、「賑わいの交流広場」と位置付け、“シンボルロード”となる都市計画道路と一体的に整備する。西口に向かって右側は自家用車向け短時間駐車場で、40台分を確保。左側は観光バス10台分の駐車場、タクシープール(10台分)、路線・高速バス乗り場を集約する。広場整備は、今後本格化する駅西口エリア区画整理の先駆けとなる事業で、市は人々が集うような八戸の新たな顔となる場所を目指す。</p> 
--	--


【産業】	レポート
No.	<p><b>温室栽培の伝統野菜 「糠塚きゅうり」 7カ月早く収穫期</b></p> <p>早期出荷の実現に向け、八戸市農業経営振興センターが本年度初めて温室栽培している伝統野菜「糠塚きゅうり」が収穫期を迎えた。一般的な収穫期は6月中旬～8月中旬だが、露地物より約1カ月早く収穫を開始した。市によると、独特の苦味もあり、品質には問題ない。また、本来の収穫期はお盆すぎまでだが、室内で強風や長雨の影響を受けなかったため、8月いっぱい収穫できる可能性もあるという。市は収量が安定し次第、市場に出荷し、価格動向を見極めたいとしている。</p>

【地域】	レポート												
No.	<p><b>「みろく横丁」オリジナル せんべい汁セット完成</b></p> <p>八戸屋台村「みろく横丁」で開発が進められていた、オリジナルせんべい汁セットが完成した。三沢産のホツキガイをだしに塩味のスープに仕上げ、具材にはメカブ、食用菊など地元産の食材をふんだんに取り入れた。限定2千セットを用意。お土産用として横丁内の全26店舗で販売するほか、店のメニューとしても提供する。2～3人前で、価格は1944円(税込込み)。</p>												
9	<p><b>八戸市民病院 2014年度の分娩取扱い件数が過去最高</b></p> <p>青森県南地方でお産を扱う医療機関が減少する中、産科医療の機能強化に向け2014年4月に増築された八戸市立市民病院の新周産期センターが開設してから1年が経過、2014年度の分娩取扱件数は1383件で、過去最高を更新した。全国的に地域の基幹病院へ産科医の集約が進む中、市民病院の利用は今後も高水準で推移しそうである。ただ、地元を受け入れる施設がなく、遠方から通わざるを得ない郡部の妊婦からは、「移動が負担になる」など不安の声も上がる。</p>  <table border="1"> <caption>八戸市立市民病院の分娩取扱い件数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2010</td> <td>1153</td> </tr> <tr> <td>2011</td> <td>1229</td> </tr> <tr> <td>2012</td> <td>1267</td> </tr> <tr> <td>2013</td> <td>1287</td> </tr> <tr> <td>2014</td> <td>1383</td> </tr> </tbody> </table>	年度	件数	2010	1153	2011	1229	2012	1267	2013	1287	2014	1383
年度	件数												
2010	1153												
2011	1229												
2012	1267												
2013	1287												
2014	1383												
10	<p><b>市民大学講座スタート フロロイギョウスターの鈴木明子さんが講演</b></p> <p>2015年度の八戸市民大学講座が開校した。初回の講師はフロロイギョウスターの鈴木明子さん。「ひとつひとつ。少しずつ」をテーマに市公会堂で講演し、スクーターとして世界で活躍するまでの歩みや苦労などを語った。終わりに「会場を出ても、みんな笑顔でいてほしい」と話し、華麗なターンと軽やかなステップで退場。講演に耳を傾けた約800人の市民から大きな拍手と歓声が送られた。同講座は全18回。受講無料。</p>												
11													

12	<p>蕪島に今年も新たな命誕生 ウミネコのふ化始まる</p> <p>ウミネコの繁殖地として知られる蕪島で、5月16日に今年最初のひなが確認された。生まれたばかりで、まだ弱々しいものの、親の胸の中から時折、かわいらしい姿を現している。ふ化は10日ほどでピークを迎え、ひなは6月末に羽ばたき、7月末には巣立っていく。</p> 
13	<p>八戸工業大学 市民病院へ移動手術車（ボクサーカー）を寄贈</p> <p>八戸工業大学は、八戸市民病院と共同で研究開発した移動型緊急手術室の機能を搭載したボクサーカー（通称「VJ3」）を、6月下旬に同病院へ寄贈すると発表した。同病院によると、実際に稼働するのは緊急車両登録や医療機器などの搭載を終える今秋の予定。手術の際は車の屋根に搭載した箱からテントを張り出し、手術スペースを確保する。人工心肺補助装置装着手術や、クレンジュ症候群の患者に人口透析を行うことができ、救命率と社会復帰率の向上が期待される。</p>
14	<p>八戸消防署の山本さん ネパール地震で医療支援</p> <p>震災で大きな被害を受けたネパールで国際緊急援助隊医療チームの一員として活動し、20日に帰国した八戸消防署河原木分署消防士長の山本大樹さんが、市長を表敬訪問し現地での活動を振り返った。山本さんは、負傷者の傷病状態を最初に見極め、適切な治療先に振り分ける「トリアージ」を担った。今回の経験を通過して「八戸の消防からでも、世界に通用する技術と知識を身に付けたい」と活躍できるのだと自信になった。体験してきたことをいろんな人に伝えたい」と力を込めた。</p>
15	<p>八戸南部氏庭園 春の開園 ー藩政時代に思いほせー</p> <p>売市の八戸南部氏庭園で5月22日から25日まで春の開園が行われた。庭園は、八戸藩が薩摩藩から南部信順公を第9代藩主として養子に迎えた際に造られた。水を使わずに海や川を表現した枯れ山水の庭園には、マツやモミの木、灯籠などが配置されている。藩政時代の庭園芸術を残し、訪れた市民を趣ある風景で迎えていた。</p> 
16	<p>青山ホール（三日町）のフジコイン（500円）イベント人気</p> <p>三日町の青山ホールで毎月第1、3、4月曜日に開かれているフジコインイベントが好評である。中心街の活性化につなげようと、市民有志でつくる「地域ブランド推進委員会」が今年2月からスタート。第1回は健康をテーマに体を動かす教室、第3回は歌や芸能のステージ、第4回は市民の発表の場となる。1回500円で楽しめる気軽さや市民参加型のイベントが人気で、街なかのにぎわいに一役買っている。</p>
17	<p>是川縄文館公式キャラクター 「いのるん」クッキーに</p> <p>八戸市内で菓子店、菓子工場などを手掛ける「しんぼり」は、八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館の公式キャラクター「クッキー」の「いのるん」を使用したクッキーを作製した。国宝「合掌土偶」をモチーフにした「いのるん」をかたどった容器の中に、黒ごま入り米粉クッキーが8枚入っている。使用後の容器は貯金箱として利用できるつくりになっている。市内の土産物店やスーパー、是川縄文館などで販売している。</p> 

18	<p><b>種差海岸の芝生地朝のヨガ体験会開催</b></p> <p>種差地区の住民でつくる団体「種差あねっこ」と八戸観光コンベンション協会は、5月30日から、9月までの毎週土曜日の朝に種差海岸の天然芝生地でヨガの体験会を開催している。昨年試行したところ好評だったため、種差の魅力のPRを兼ねて夏場を通して行うことになった。午前7時から約1時間で、市内のヨガ教室などのインストラクター4人が交代で指導する。予約不要、1回500円。</p>
----	---

【文化・スポーツ】

No.	レポート
19	<p><b>「未来の科学の夢絵画展」 吹上川の伊藤さんが優秀賞！</b></p> <p>発明協会(東京)が主催する絵画コンクール「未来の科学の夢絵画展」の幼稚園・保育園の部で、千葉幼稚園年長の時に「フワフワメロデイ自転車」という作品名で応募した伊藤帆乃花さん(八戸市立吹上小1年)の作品が、優秀賞に輝いた。歌うことと自転車で乗ることが好きという伊藤さんは、自転車の上から歌が流れ、通った道には花が映っているというアイデアを基に、豊かな色彩で夢いっぱい作品に仕上げた。</p> 
20	<p><b>「ライアの祈り」曲で応援 中島美華さんが縄文をイメージして制作</b></p> <p>青森県内を中心にリポーターや歌手として活躍している中島美華さんが、映画「ライアの祈り」を応援しようと、オリジナル楽曲「ライアの祈り」を制作した。楽曲は、映画のストーリーにちなんで“縄文”をイメージした作品。自然や神に祈りをささげる様子を伸びやかなメロディーで表現した。曲は、津軽笛奏者の「佐藤ぶん太、」さんの演奏のほか、机のお雛子を基調としており、太鼓や手平鉦(てびらがね)の音が背景に流れる。フオーラム八戸では「ライアの祈り」上映前に流されている。</p>
21	<p><b>「プリンスアインクル2015」八戸公演開催</b></p> <p>「プリンスアインクル2015」の八戸公演が、5月9～10日にテクルルアインパーク八戸で開催された。集結した国内のトップスターが、ジャンプやスピードなど一流の技で観衆を魅了した。トリノ五輪金メダリストの荒川静香さんをはじめ、小塚崇彦さんや昨季からプロに転身した鈴木明子さん、テレビでおなじみの織田信成さん、安藤美姫さんらが出演した。初日は午前、午後の2公演に約2200人が来場し、夢のようないひとときを過ごした。</p>
22	<p><b>「八戸うみねこマラソン」開催 最多エントリー6375人</b></p> <p>「走るあなたが主役です」をスローガンに、第34回八戸うみねこマラソン全国大会が、5月10日、八戸水産公社を発着点に開かれた。午前9時の気温が11.1度で、時折小雨も降るあいにくの空模様だったが、参加者は肌寒さを吹き飛ばすような元気いっぱいでの走りを見せた。日本陸連公認のハーフと10キロを含む4距離を年齢、性別で分けた計17種目に、全国27都道府県から過去最多の6375人がエントリーした。</p>
23	<p><b>八学大・短大と東北フリーアスリートが連携協定 ～スポーツで地域活性化へ～</b></p> <p>八戸学院大学・短大地域連携研究センターとアインホッケーアジア・リーグの東北フリーアスリートが、連携協定を締結した。両者の設備やノウハウを生かし、八戸地域でアインホッケーの強化や底辺拡大、スポーツ教育の充実などに取り組み。具体的には、アインホッケーの選手と八戸学院大アインホッケー部員との交流、同大生にスポーツジネスの現場を体験してもらったり取り組み、地元ジュニア選手の育成に関する情報交換などを検討している。</p>

「ライアの祈り」青森県内で先行上映

24 八戸市を舞台にした映画「ライアの祈り」が5月30日、全国に先駆け、青森県内の映画館で先行上映が始まった。フオーラム八戸では、上映後に黒川浩行監督や出演した藤田弓子さんらによる舞台あいさつも行われ、黒川監督は「10年、20年後でも『これが八戸の映画だ』と言ってもらえる作品になった。これから皆さんの手で映画を育ててくたさい」と呼び掛けた。また、出演者、関係者らは先行上映に先立ち、蕪嶋神社を参拝、映画のヒットを祈願した。

【県内】

No.	レポート
25	<p data-bbox="1662 279 1706 1141"><b>八戸港フェリー埠頭拡張 150メートル級2隻着岸可能へ</b></p> <p data-bbox="1413 279 1630 1382">青森県は、八戸港のフェリー埠頭の岸壁を拡張し、全長150メートル級のフェリー2隻が同時に着岸できるようにする計画を明らかにした。県の第三セクター「県フェリー埠頭公社」が県の岸壁を購入するなどして、就航している唯一の船会社・川崎近海汽船のフェリーの大型化計画に対応する。</p> <p data-bbox="1413 279 1480 839">議会で認められれば、2016年度に着工し、早ければ同年度中にも供用を始める。</p> 